

1. 概要

川西式四発大型飛行艇は、太平洋戦争直前に日本の航空輸送黎明期に現れた国産旅客機です。

全長： 25.6 m

全幅： 40.0 m

全高： 6.27 m

自重： 11,600 Kg

搭載燃料： 4647 Kg (6427 リットル、正式版の航続目安： 13.6 hr, 4690 Km)

乗員： 6名 (正副パイロット、航法士2名、機関士1名、通信士1名)

乗客： 9名 (他に6人がけのソファにもなる4人分のベッドあり)

このマニュアルは、上記機体を X-Plane 11 上に再現するモデル(H6K Flying-boat Airliner) の操作方法を解説します。このモデルは以下の特徴があります。

- ・自動操縦装置付きなので長距離飛行できます。
- ・機体各部のドアはクリックすると開閉できます。また、数字キー押下で機体の先端から後端まですばやく移動できます。
- ・地上の飛行場の場合この機体は仮設の車輪に乗って現れます。X-Plane 上ではこのままでも離陸できますが本当はできません。
- ・機体の最後部にデッキがありますが実在したものではありません。仮想のものです。
- ・このモデルは X-Plane 11.55 (64bit) で動作確認しています。



2. インストール／アンインストール

2.1 インストール

H6K_Airliner_3.0.zip を解凍し、H6K Airliner 3.0 フォルダを X-Plane 11 が格納されているフォルダ(X-Plane 11) の下の Aircraft フォルダ内の任意の場所にコピーします。

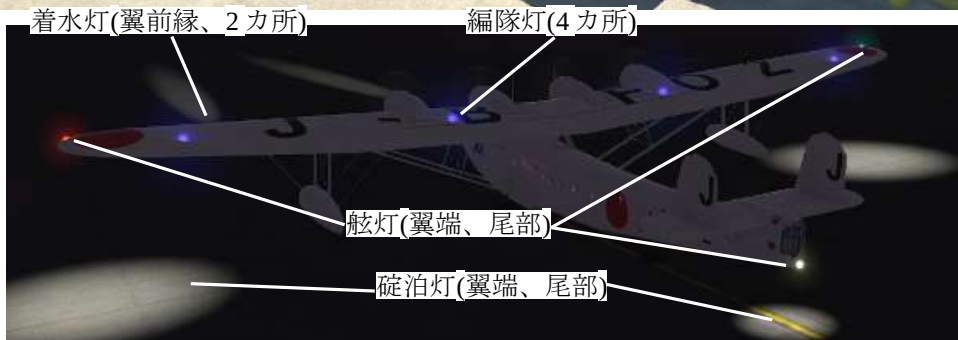
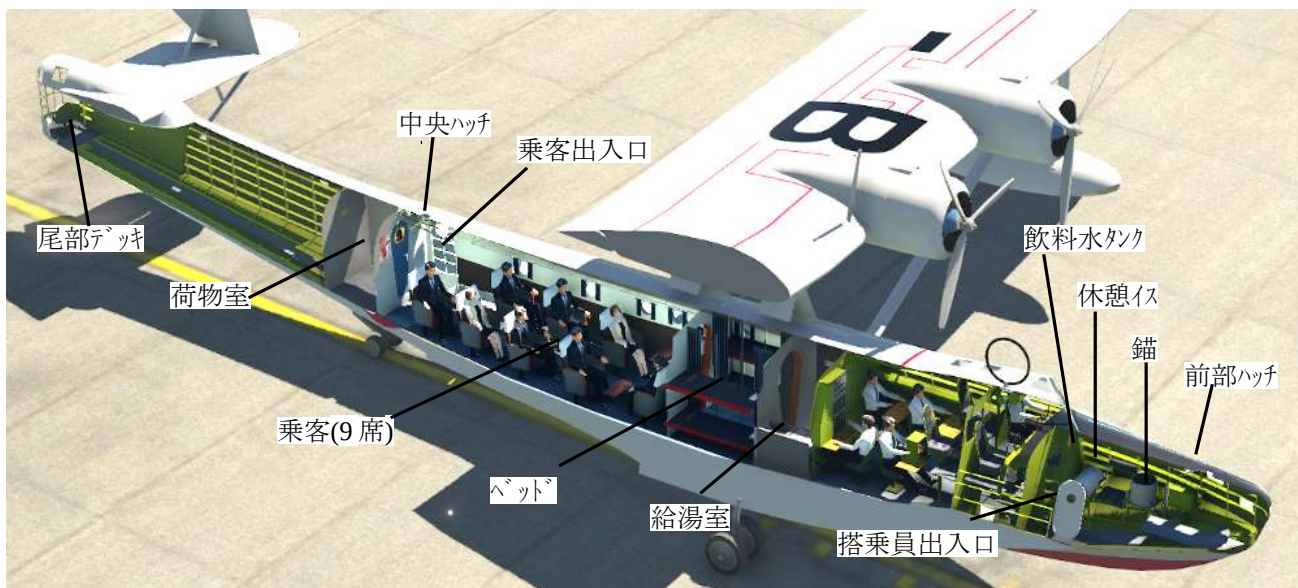
X-Plane を起動し、**フライトの設定** 画面に右図のアイコンが出れば使えます。



2.2 アンインストール

先にインストールしたフォルダを削除します。

3. 各部名称



計器盤 :



4. 操作方法

4.1 画面移動

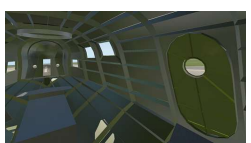
NumLock キーを押下し(**Numlock** 点灯)、以下のテンキーを押下して画面を切り替えることができます。



テンキー 0
操縦席



テンキー 1
乗務員室



テンキー 2
前部貨物室



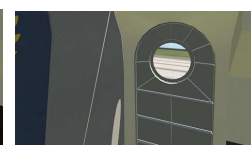
テンキー 3
前部ハッチ下



テンキー 4
給湯室



テンキー 5
寝台室



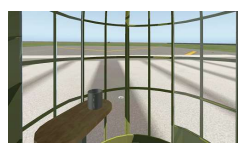
テンキー 6
乗客出入口



テンキー 7
荷物室



テンキー 8
後部通路



テンキー 9
尾部デッキ

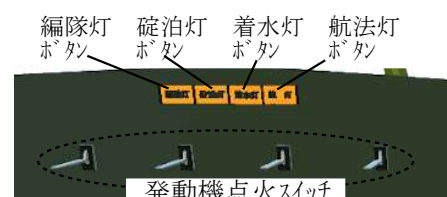
4.2 錨の操作

初期状態で錨は下がっています。計器盤の右上の 錨ボタン (右図) をクリックすると錨の上げ/下げが切り替わり、上げの場合は **BRAKES** ランプが点灯します。離水前に錨を上げる必要があります。実際は搭乗員が前部ハッチを開き錨を投げ入れたり回収したりしていましたが、このモデルでは錨ボタン押下で代用します。



4.3 スイッチ類

エンジン停止時に**発動機点火スイッチ**をクリックすると対応したエンジンが起動します。また、**碇泊灯ボタン**、**着水灯ボタン**、または**舷灯ボタン**をクリックするとそれぞれ点灯/消灯を繰り返します。**編隊灯**は常時点灯です。



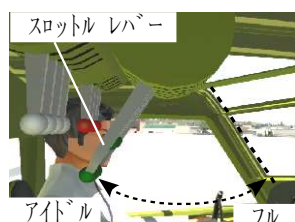
4.4 可動翼操作

X-Plane の標準の可動翼操作の他に、カーソルを**フラップレバー**上に置き、↓をクリックするとフラップが一段階下がります。また↑をクリックするとフラップが一段階上がります。レバーの左側の表示器には3段階のフラップ開度が示されます。



4.5 スロットル操作

通常の X-Plane のスロットル操作の他に、操縦席天井のスロットルレバーをドラッグしてエンジン出力を調整できます。(右図)



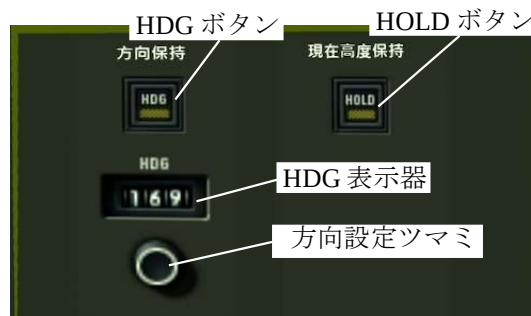
4.6 自動操縦

自動操縦装置管制器により設定された飛行方向および高度が保持されます。離水前に設定し予定高度に入ったら使用します。

飛行開始前に方向設定つまみにより HDG 表示器に目標の飛行方向を設定します。

離陸後安全な高度に達したら、方向保持の **HDG** ボタンをクリックし On (ランプ点灯) にします。以後、クリック毎に On/Off が切り替わります。

予定の高度に達したら、方向保持の **HOLD** ボタンをクリックし On (ランプ点灯) にします。以後、クリック毎に On/Off が切り替わります。



4.7 離水方法

水上に停泊している状態で **BRAKES** ランプを押して錨を上げます。(BRAKES ランプ消灯) フラップを一段下げスロットルを最大にして水上滑走し、速度 90 kt 付近で離水します。

4.8 着水方法

フラップを最大に下げスロットルを絞り速度を下げます。機首を水平に保ち速度 90 kt 付近で着水します。